

## 第41回 日本ダービー

## コーネル、鼻差の日本一

7連勝のキタノカチドキが不敗のダービー馬となるか。第41回、日本ダービーは、5月26日、12万余のファンを集めた東京競馬場で行なわれました。距離2400メートル。

## — 実 況 —

直線抜け出したコーネルランサーは鋭く追いつくインターグッドと猛烈な競り合い、結局、ゴール前差し返し、鼻差で優勝。タイムはタケホープの持つダービーレコード(2分27秒8)を0.4秒破る2分27秒4。一番人気のキタノカチドキは3着にとどまりました。

## 新刑法入門

法務省の法制審議会は、十年以上の才月をかけて慎重に審議をかさねてきた「改正刑法草案」の最終結論を発表した。それによると、世の中こんな風に変りかねない。以下、ほんの一例を。

## ○ カケゴトの罪

世はあげてギャンブル時代、麻雀人口は一千五百万人とか。これまで罰金しか科されていなかった麻雀など単純トバク罪は拘留刑も科することができるようになる。しかも拘留期限は九十日。あがってはみたものの、サツにあげられないように御用心。

## ○ キセルの罪

無賃乗車の罪、別名キセル。恥ずかしながら誰もが一度位は経験したことがある不正乗車。これが発覚すれば三年以下の懲役となる。

## ○ ワイセツの罪

世はボルノの全盛時代。野球場にまでストリーキングがかけぬける。こんな御時世なのに人前でワイセツな行為をした場合、懲役一年、さらにストリップなど「営利目的のワイセツ罪」には二年以下の懲役と、一挙に四倍ものインフレ重罰ぶり。

## ○ 名誉キソンの罪

「総理、あなたの私邸は大きすぎる。都会の一等地に土地を独占することは罪悪と思わないか」などと政治家などのプライバシーをあばくと、名誉キソンの罪で処罰されるおそれがある。

## ○ 準恐喝の罪

公害だ！謝れ！などと大声を出して公害企業などに抗議に行けば、準恐喝罪、七年以下の懲役。

## ○ 公害の罪

公害が人殺しやドロボウ並みに、れっきとした犯罪の仲間入り。しかし、喜ぶべきか、悲しむべきか、現場の責任者が二、三人ひっくられて、工場や会社はそのまま、ってなことになりかねない。

## ○ 騒動予備の罪

昭和三十三年、暴力団の抗争事件がきっかけとなって制定された「凶器準備集合罪」。いつの間にか学生運動の規制に最も多用される法律のひとつになった。それが、今度は「騒動予備罪」の新設。騒動にならない段階で発動され、三年以下の懲役または禁固となる。

## ○ ヤジ馬の罪

昭和四十四年頃、全盛を誇ったフォーク・ゲリラ。新宿駅西口では毎晩、どこからか集まったヤジ馬が反体制フォークソングの大合唱。「ヤジ馬が加わると群衆心理で、ことは重大化する」とばかり「多衆不散罪」で最高二年以下の懲役となる。

五月二十九日、「改正刑法草案」は法務大臣に答申された。明治生まれ二十四人を含み、平均年齢六十九歳といわれる法制審議会のメンバー、はたして時代の要請に応えられるかどうか。